

第2回愛知タグフェスタ [ラグビースクールU8交歓会] 実施要項

- 1 名称** 第2回愛知タグフェスタ [ラグビースクールU8交歓会]
- 2 主催** 一般社団法人愛知県ラグビーフットボール協会
- 3 協賛** (株) ゴールドウィン カンタベリー
- 4 日時** 令和5年12月10日(日) 9時30分～12時00分
※ 午後は「SMBCカップ 愛知県予選大会」を開催
- 5 会場** パロマ瑞穂ラグビー場
- 6 日程** (開会式・閉会式は行いません。)

8:15～	受付開始	1階玄関
8:45～	代表者・レフリー打ち合わせ	本部前
9:30～	競技開始	※ 組合せは別紙
12:00	競技終了 予定	

7 参加資格

- (1) 幼児(未就学児)の部、1年生の部、2年生の部、それぞれ該当の学年(年齢)で編成したチーム。
※ 編成の都合上、1年生の部、2年生の部は、該当学年未満の年齢の選手が入ってもよい。
※ ゲームは5人制で行うため、負傷・体調不良等に対応できるよう、1チーム7～10人を原則とする。
- (2) 各参加チームは必ず複数の帯同コーチが付き添い、大会実施要項その他主催者の定める大会規則の遵守を誓約すること。
- (3) 帯同コーチは、割り当てられた試合のレフリー及び記録係を務めること。(各学年に協会のタグ担当スタッフが付き、必要に応じてサポートする。)
※ アシスタントレフリーは、当該チームの帯同コーチが行う。

8 競技規則

(公財)日本ラグビーフットボール協会「タグラグビー標準競技規則」及び「大会規則補足(以下)」とする。

トライ：次の場合はトライは認められず、ボール保持側の5 m フリーパスで再開する。タグの回数は継続とする。

- ・ ボールをインゴールに着けたときに両足がインゴールに入っていない。
- ・ タグを取られた後、ボールをインゴールに着けた。

※ 故意にインゴールに飛び込んで、ボールを着けた場合は反則。攻守交代。5 m フリーパスで再開する。

アドバンテージ：反則が起きても、レフリーが「反則をしなかった側が有利に進めている」と判断した場合、試合を続ける。

選手交代：選手の入替は次のタイミングで行う。

- ・ トライの後
- ・ ハーフタイム
- ・ 負傷者が出た場合

人数、コート：人数は5人制、コートは24m×16m＋インゴールとする。

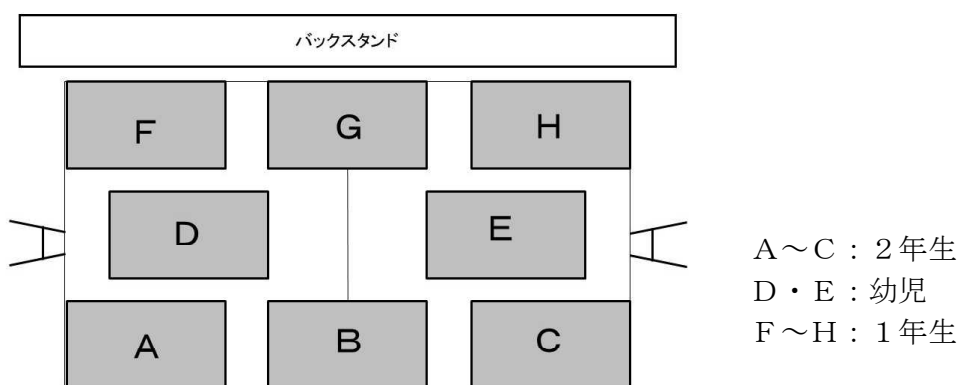
帯同コーチの指示：帯同コーチが指示・助言等をする場合は、コート外からとする。ただし、幼児の部は、安全の確保と進行の円滑化のため、コーチがコート内（選手より自陣側）に入って指示をしてもよい。

* 選手・コーチとも、大会要項、大会諸規約、競技規則について、違反などスポーツマンシップに反する行為があった場合は厳重な処罰を行う。

* 帯同コーチは、必ず事前に競技規則及び大会規則補足を確認しておく。

9 競技方法

- ・ 試合時間は 5分－1分－5分 とする。
- ・ 各試合、5分前にコートに集合する。
- ・ 各チーム、3試合を確保する。
- ・ ボールは3号球を使用する。
- ・ タグは標準サイズ（37cm）を使用する。
- ・ フレンドリーマッチのため、順位は決しない。
- ・ コートは以下のように配置する。



10 安全対策・健康管理

安全対策

- (1) 試合中の傷害について、当日の応急処置は主催団体が施すが、事後処理はチーム及び保護者が行うものとする。

健康管理

- (1) 大会参加にあたっては、当該チームにて予め健康管理を行い、充分留意すること。
- (2) 試合中以外での病気傷害についてはチーム内で処理すること。

11 その他

- ・ タグとタグベルトは各チームで用意する。
- ・ 進行の円滑化のため、対戦相手と協議の上、事前にタグの色を決めておく。
 - ※ タグは、対戦チームと色がかぶらないように各チーム2色用意してください。
 - ※ チームで用意することが難しい場合は主催者にご相談ください。
 - ※ パンツの色は、タグの色と同じにならないようにご配慮ください。
- ・ グラウンドレベルには、選手と帯同コーチ（別にレフリー・記録係を用意するチームはそれを含む）以外は入らない。それ以外の関係者や保護者は、スタンドから観戦する。
- ・ 練習は練習場で行う。競技開始5分前（9時25分）までは、インゴールでの練習を認める。
- ・ 着替えが必要な場合は、更衣室を使用することができる。ただし、荷物は個人で保管し、着替えが終わったら、すべての持ち物を持って退室する。